

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

「労使共同宣言」締結は 全面敗北一大裏切りの道だ

9.25、26 国労千葉地本大会で「共同宣言拒否」「分割・民営化絶対阻止」の闘う方針を確立せよ

国労中央は、「組織と雇用を守る」どころか国労の崩壊、死へ突き進む方針をいま決定しようとしている。九月二〇日、国鉄当局を相手どった不当労働行為の提訴を取り下げの方針を決め、二四日の中央闘争委員会では「労使共同宣言」を決定するといわれており、分割・民営化反対の旗をおろそうとしている。国労中央の屈服と裏切りを弾劾し、闘う労働者の総決起・総反撃を必ず実現しよう。

歯ドメなき屈服

国鉄をめぐる情勢は、ものすごい流れとなって動いている。

◎九月十二日、『国鉄新聞』は、自民党、後藤田官房長官、橋本運輸大臣が国労への「雇用差別はしない」と言ったとふれまわる。静岡地本「地方締結」を決定。

◎九月十七日、社会党・総評は当局に国労との「労使共同宣言」「雇用安定協約」の締結を申し入れたのに対し、総裁・杉浦は「国労の路線転換」「人活訴訟の取り下げ」を要求、自民党は「分割・民営化絶対反対の修正」「不当労働行為提訴取り下げ」「スト自粛」を逆に要求した。

◎九月十八日、杉浦「国労各地本との個別

「国労脱退、執ように」

東京 国鉄幹部のテープ公表

9/21 毎日

国労東京地本本部（金井末吉委員長、三万三千人）は二十日、国鉄の管理職が国労脱退工作を指示したり、脱退を迫る場面を録音したテープを公表した。

テープには八月十一日、東京建築工事局の次長、課長会議の幹部発言が「このまま残りたいという人にとっての有力な手段となる。新しい組合（工事労働連、七月三十日結成）へ入っていくのが不可能なら、当面は無所属でもかまわない。各人への説得の仕方はいろいろあると思うので、一つの手段としては、回道や、すべり、せんとお前もその手段を（？）で（？）お前も

【東京南局運輸部の会話】
組合員 契約書なら書けませんが、どうも動労というわけにはなりません。
上司 契約書を書いて持たせていよう。どうも動労に入れないなら、とにかく一回抜けてしばらく様子を見る。それが、あなたの証明になるわけだよ。

【東京南局運輸部の会話】
組合員 契約書なら書けませんが、どうも動労というわけにはなりません。
上司 契約書を書いて持たせていよう。どうも動労に入れないなら、とにかく一回抜けてしばらく様子を見る。それが、あなたの証明になるわけだよ。

国労中央の屈服方針「共同宣言」「全提訴の取り下げ」は、更に激しい不当労働行為・切り崩しを招きだした。

「共同宣言拒否」「分割・民営化絶対阻止」の闘う方針を確立せよ

十八日、国労東京地本は、中央本部に「ストを含む具体的戦術の明確化」など六項目の緊急申し入れを行った。

翌十九日、国労中闘委は「社会党・総評をとおし労使共同宣言を締結する」大裏切り方針をうちだした。

二十日、国労中央は不当労働行為などの提訴を取り下げる方針を固めた。

国労中央は七月の「大胆な妥協」以降、分割・民営化反対の旗を少しづつ降ろしながらやってきたことが「雇用と組織を守る」ことになったのか。「一歩後退」が国崩壊寸前までできてしまった。

提訴を取り下げれば敵の攻撃が止まる。とでも考えているのか。とんでもない。敵の思うツボではないか。

必死で闘う仲間を見殺しにするな

この二五・二六日、国労千葉地本大会が開催される。

十七日には、国労千葉が県下に呼びかけた分割・民営化反対千葉県民会議が開かれた。千葉地本大会でも「共同宣言」締結が策動されているという。職場の労働者を裏切り、県内の労働者をも裏切ることがどうしてできようか。分割・民営化攻撃は国鉄労働者だけの問題ではない。

組合幹部が延命せんがために、国鉄労働者に恥ずべき裏切り者の汚名をかぶせようなどということを断じて許してはならない。「共同宣言」拒否で闘う方針を

